



とねしょうかわらばん

4月22日版

対面式がありました！

4月20日（水）、運動場で対面式が行われました。対面式というのは、1年生が入学後初めて2年生から6年生と出会う場となっています。以前は体育館で全校児童が集まって、歌を歌ったり、楽器を演奏したり、寸劇をしたりとたくさんの出し物がありました。残念ながら今は全校児童が体育館に集まることはできません。しかし、1年生との出会いを大切にしたいと思い、昨年度から運動場で行っています。



5年生が作ってくれた花のアーチをくぐって、1年生が入場です。みんなの拍手に迎えられ、少し緊張しながらも笑顔の1年生が入ってきました。1年生は6年生の横にならび、大きいお兄さんお姉さんと一緒にすわります。少しずつ緊張もとけてきます。

はじめに、6年生から歓迎の言葉を贈られました。代表の6年生の声は1人1人とても大きくマイクを使わなくても運動場全体に響き渡りました。6年生の1年生が入ってきてうれしい気持ち、最高学年として頑張る意気込みを感じました。

次に、6年生がなわとびの技を披露してくれました。YOASOBIの「夜に駆ける」の曲に合わせていろいろな跳び方を見せてくれました。テンポよく、リズムに乗って、とてもかっ



こよかったです。その姿には、1年生だけでなく、2年生から5年生も驚いているようでした。あんな6年生みたいになりたいなと感じた児童がたくさんいたのではないのでしょうか？

最後は、1年生代表児童からのお礼の言葉です。こちらは、マイクを使って、ゆっくり、はっきり、大きな声で、しっかり言うことができました。全校児童の前での緊張は大きなものだったでしょう。はなまる1年生です。

コロナ禍となり、なかなか全校児童で集まって、他の学年の取組を見ることができない現在、このような機会はとても貴重だと改めて感じました。まだまだ様々な制約がありますが、できる限りできることをやっていきたいと思います。

